

大 瀬 海 岸

奄美空港のすぐ北に位置し、前田川の河口にある大瀬海岸は、島内屈指のバードウォッチングスポットで、海岸から数百メートル続くサンゴ礁でできた巨大な干潟がある。河口に群生するヨシ類の植物とサンゴ礁の海は餌も豊富で野鳥の楽園となり、夏に来るリュウキュウアカショウビン等、120 種ほど確認されている。大瀬海岸は奄美諸島最大の中継地点でシギ、シラサギ、アジサシ、ヘラサギ、チドリ等、多くの渡り鳥が南北の移動する際の休憩地や越冬地として利用する。広いエリアのため、観察の際は双眼鏡や単眼スコープがおすすめ。